

あのときこうしていれば…
と後悔する前に！

火災🔥を防ぐ



3/1(日)～7(土)に
「春の火災予防運動」が実施されます。
空気が乾燥し風が強い春は、火災の起こりやすい季節。
原因と対策を今一度確認しましょう。

☎ 防災交通課 ☎1209・1210

野焼き禁止

野焼きは、法律で禁止されています。農作業などで例外的に認められる場合でも、周囲に被害が出るおそれがある焼却は認められていません。

春は、一年の中でも火災が多く発生する季節です。空気が乾燥し、風が強く吹く日が多いため、火が一気に燃え広がりがやすくなります。

この時期は、屋外での火入れやたき火などの機会が増えることも、火災が多くなる要因の一つです。

また、家庭内でも、暖房器具の使用や調理中の不注意など、さまざまな場面で火災の危険が潜んでいます。

「大丈夫だろう」という油断が、思わぬ火災につながります。まずは、火災が起こりやすい場面を知ることが、予防への第一歩です。

春は火災の
一番多い季節

自分は大丈夫 と思いませんか？

火入れなどを原因とする
近年の火災事例を紹介します。



強風で近隣の田畑に延焼

町内で、農作業のために田畑の枯れ草を焼いていたところ、強風で近隣の田畑まで燃え広がった。

体に火が燃え移る

豊田市で、野焼きをしていた男性の体に火が燃え移り、意識不明の重体に。

大規模な山火事に

広島県安芸太田町で、野焼きの火が山に燃え移り、広範囲に延焼した。

種別件数

種別	件数(前年比)
建物火災	35件(-7件)
車両火災	5件(-1件)
その他の火災	54件(+21件)
合計	94件(+13件)

令和7年中の知多中部管内
(半田市・阿久比町・武豊町・
東浦町)では、94件の火災が
発生しました。

令和7年は
火災件数増加

出火原因

1位 火入れ(※)
2位 たき火
3位 放火(疑いを含む)

※農作業などで、枯草や雑木を
焼くこと

令和6年は最も多い出火原因がたき火だったのに対して、令和7年は火入れを原因とする火事が大幅に増加しました。

死者は発生せず、負傷者は6人です。令和6年と比較して火災の件数は13件増加しました。